

統計調査からみた

新型コロナウイルスの県民生活等への影響

(令和4年(2022年)3月～4月分)

3月～4月の新型コロナウイルス関連の主な出来事

- 3月6日 まん延防止等重点措置を13県で解除、1都3県を含む18県は21日まで延長
3月21日 適用中のまん延防止等重点措置を解除
3月28日 県は感染者数は減少傾向となっているものの、未だ感染再拡大の恐れがあるとして、当面の間を「感染再拡大警戒期間」とするとした。
県はクラスターでない場合、県内の学校、保育施設で濃厚接触者の特定を中止することを決めた
【3月の滋賀県の患者発生状況 20,017件 累計69,151件】
- 4月13日 感染者数が世界全体で5億人を超えた
4月25日 全国の3回目ワクチン接種率が50%を超えた
【4月の滋賀県の患者発生状況 11,874件 累計81,025件】



母なる湖・琵琶湖。
——あずかっているのは、滋賀県です。

令和4年(2022年)6月13日

総合企画部 統計課

概 況

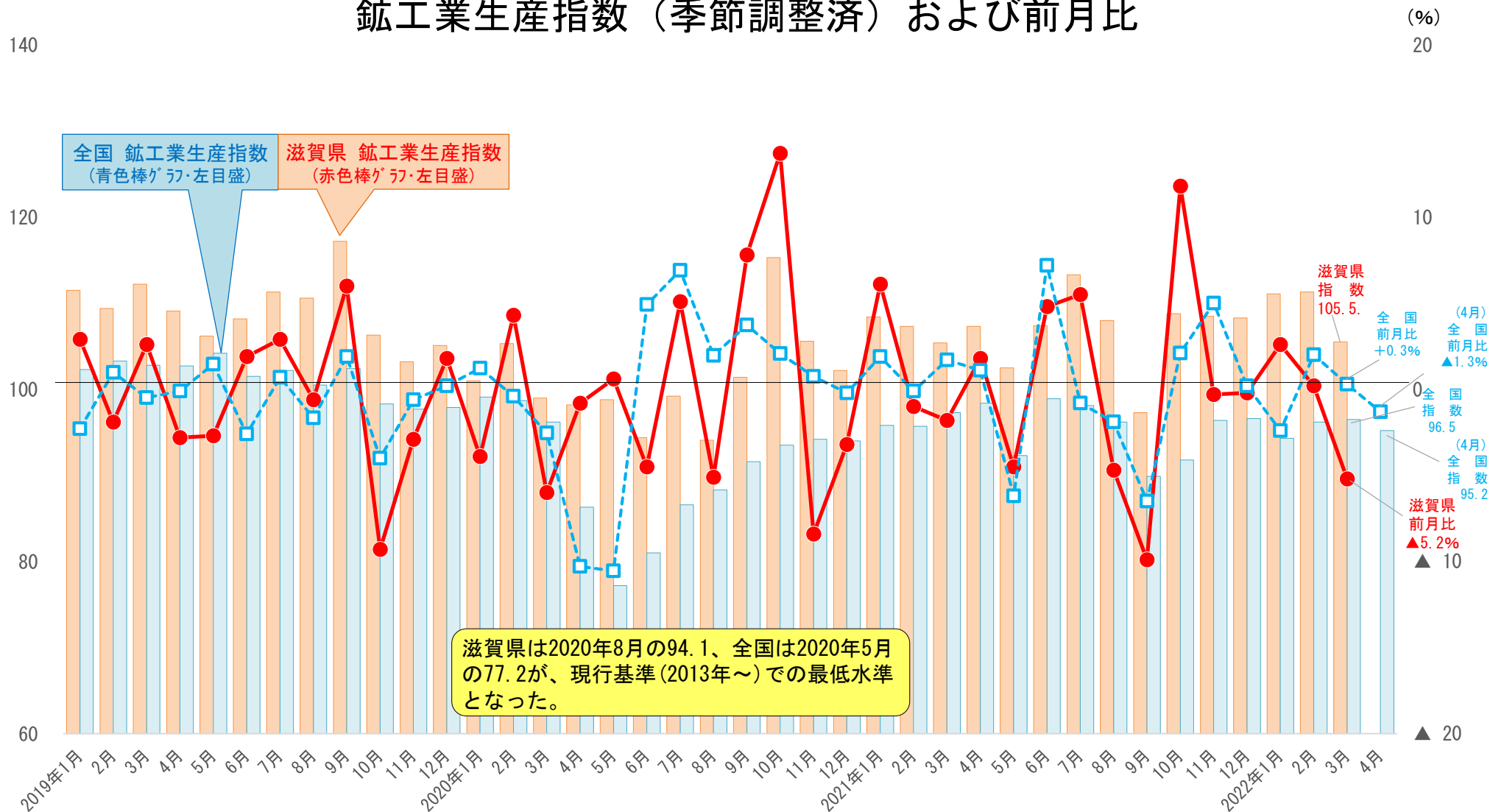
滋賀県における3～4月の状況は、「鉱工業生産指数」、「推計人口」を除く項目がプラスとなった。(百貨店・スーパー販売額は増減なし)

(分析内容等、詳しい説明は各項目を参照)

	項 目	滋賀県	前年同月比	全 国	前年同月比
生 産	①鉱工業生産指数(3月) (滋賀県・経済産業省「鉱工業指数」)	105.5	(前月比) ▲5.2% 3か月ぶり減	96.5	(前月比) +0.3% 2か月連続増
	②百貨店・スーパー販売額(4月) (経済産業省「商業動態統計調査」)	21,226 百万円	⇒ 0.0% 増減なし	1,623,835 百万円	➡ +4.6% 7か月連続増
消 費	③消費者物価指数(4月) (滋賀県・総務省「消費者物価指数(生鮮食品を除く)」)	100.7	➡ +1.8% 6か月連続増	101.4	➡ +2.1% 8か月連続増
	④[参考]家計消費支出(4月) (総務省「家計調査」)	292,932円	➡ +5.5% 2か月ぶり増	304,510円	➡ +1.2% 2か月ぶり増
雇 用	⑤実質賃金指数(現金給与総額)(3月) (滋賀県・厚生労働省「毎月勤労統計調査」)	88.0	➡ +2.6% 4か月連続増	89.5	➡ +0.6% 2か月ぶり増
	⑥所定外労働時間指数(3月) (滋賀県・厚生労働省「毎月勤労統計調査」)	114.1	➡ +9.0% 12か月連続増	113.0	➡ +3.8% 12か月連続増
そ の 他	⑦推計人口(5月1日現在) (滋賀県「毎月人口推計調査」)	1,407,375人	➡ ▲3,101人 24か月連続減	-	-

1 生産 ① 鉱工業生産指数（時系列データ）

鉱工業生産指数（季節調整済） および前月比



1 生産 ① 鉱工業生産指数

鉱工業生産指数（季節調整済）

（2015年=100、前月比：%）

	滋賀県	前月比	全 国	前月比
2021年 3月	105.4	▲ 1.8	97.3	1.7
4月	107.3	1.8	98.4	1.1
5月	102.5	▲ 4.5	92.3	▲ 6.2
6月	107.4	4.8	98.9	7.2
7月	113.3	5.5	98.1	▲ 0.8
8月	108.0	▲ 4.7	96.2	▲ 1.9
9月	97.3	▲ 9.9	89.9	▲ 6.5
10月	108.8	11.8	91.8	2.1
11月	108.5	▲ 0.3	96.4	5.0
12月	108.3	▲ 0.2	96.6	0.2
2022年 1月	111.1	2.6	94.3	▲ 2.4
2月	111.3	0.2	96.2	2.0
3月	105.5	▲ 5.2	96.5	0.3
4月	（6月下旬公表）		95.2	▲ 1.3

（2022年4月の全国値は速報値）

滋賀県の3月の鉱工業生産指数（季節調整済）は105.5、前月比▲5.2%で3か月ぶりの減少となった。（全国は96.5、同+0.3%で2か月連続の上昇）

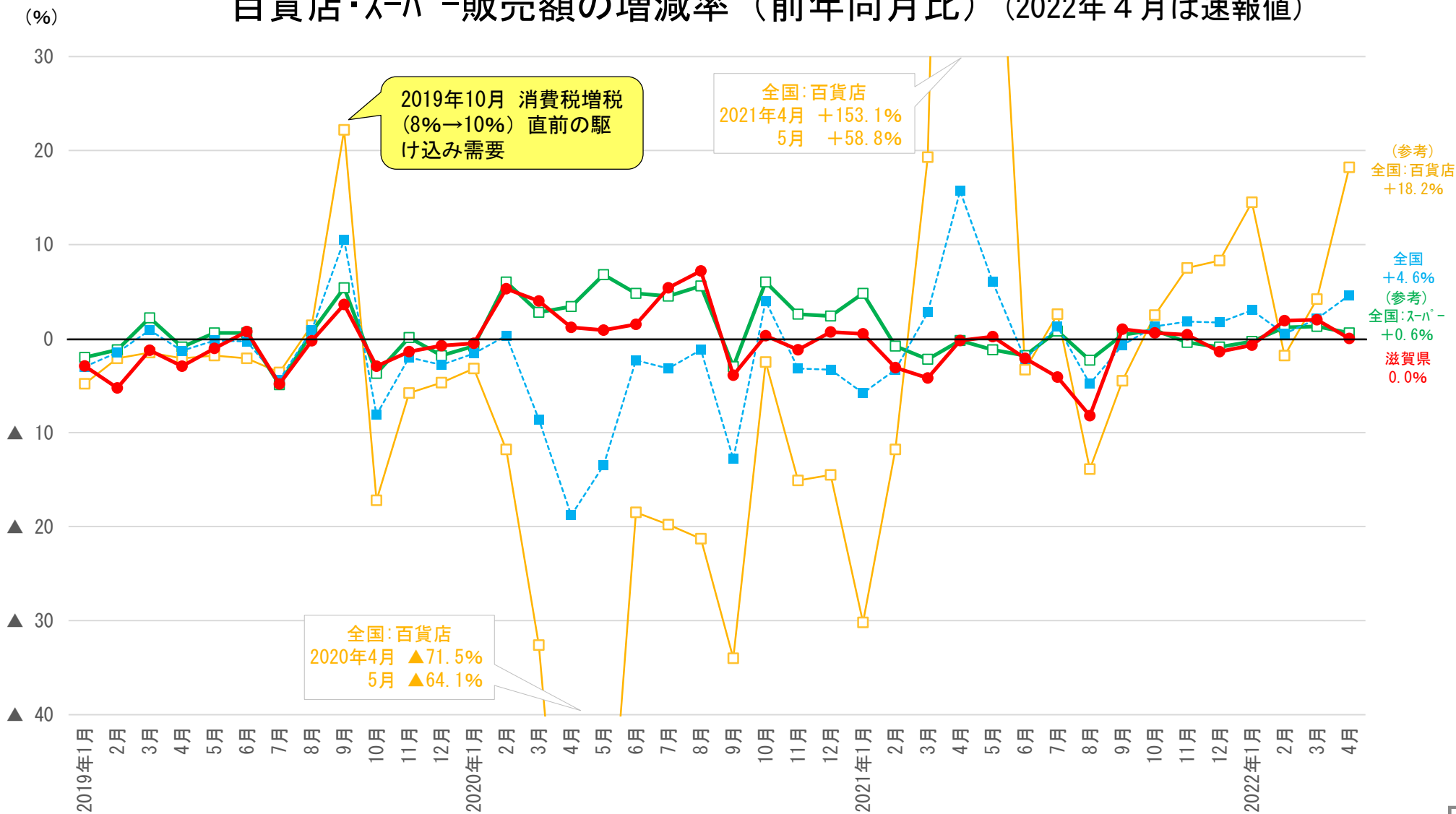
滋賀県では、主に「半導体・フラットパネルディスプレイ製造装置」などの「生産用機械工業」が落ち込んだことから、3か月ぶりに前月を下回った。

2022年3月の滋賀県鉱工業生産指数の主な変動要因（寄与度順）

	業 種	前月比(%)	品目分類
上 昇	化学工業	13.5	化粧品
	汎用・業務用機械工業	13.9	運搬装置、サービス用機器
低 下	生産用機械工業	▲ 29.6	半導体・フラットパネルディスプレイ製造装置
	電気・情報通信機械工業	▲ 15.6	民生用電気機械

2 消費 ②百貨店・スーパー販売額（時系列データ）

百貨店・スーパー販売額の増減率（前年同月比）（2022年4月は速報値）



2 消費 ②百貨店・スーパー販売額

百貨店・スーパー販売額(全店ベース)
(百万円、前年同月比：%)

	滋賀県	前年同月比	全国	前年同月比
2022年4月	21,218	▲ 0.2	1,552,521	15.7
5月	21,606	0.2	1,540,994	6.0
6月	22,307	▲ 2.1	1,642,057	▲ 2.2
7月	21,433	▲ 4.1	1,713,681	1.3
8月	22,758	▲ 8.2	1,607,828	▲ 4.8
9月	21,198	1.0	1,556,365	▲ 0.7
10月	20,959	0.6	1,651,840	1.3
11月	21,863	0.4	1,707,809	1.8
12月	24,037	▲ 1.4	2,139,170	1.7
2022年1月	23,839	▲ 0.7	1,676,669	3.0
2月	21,062	1.9	1,503,612	0.5
3月	20,803	2.0	1,705,298	2.1
4月	21,226	0.0	1,623,835	4.6

4月(速報値)の滋賀県の百貨店・スーパー販売額は21,226百万円、前年同月比0.0%で増減なしであった。全国は1,623,835百万円で、同+4.6%(百貨店・同+18.2%、スーパー・同+0.6%)となり、7か月連続で増加した。
※滋賀県は百貨店が少ないため(3月確報時は1事業所)、百貨店およびスーパーの個別の販売額は公表されていない。

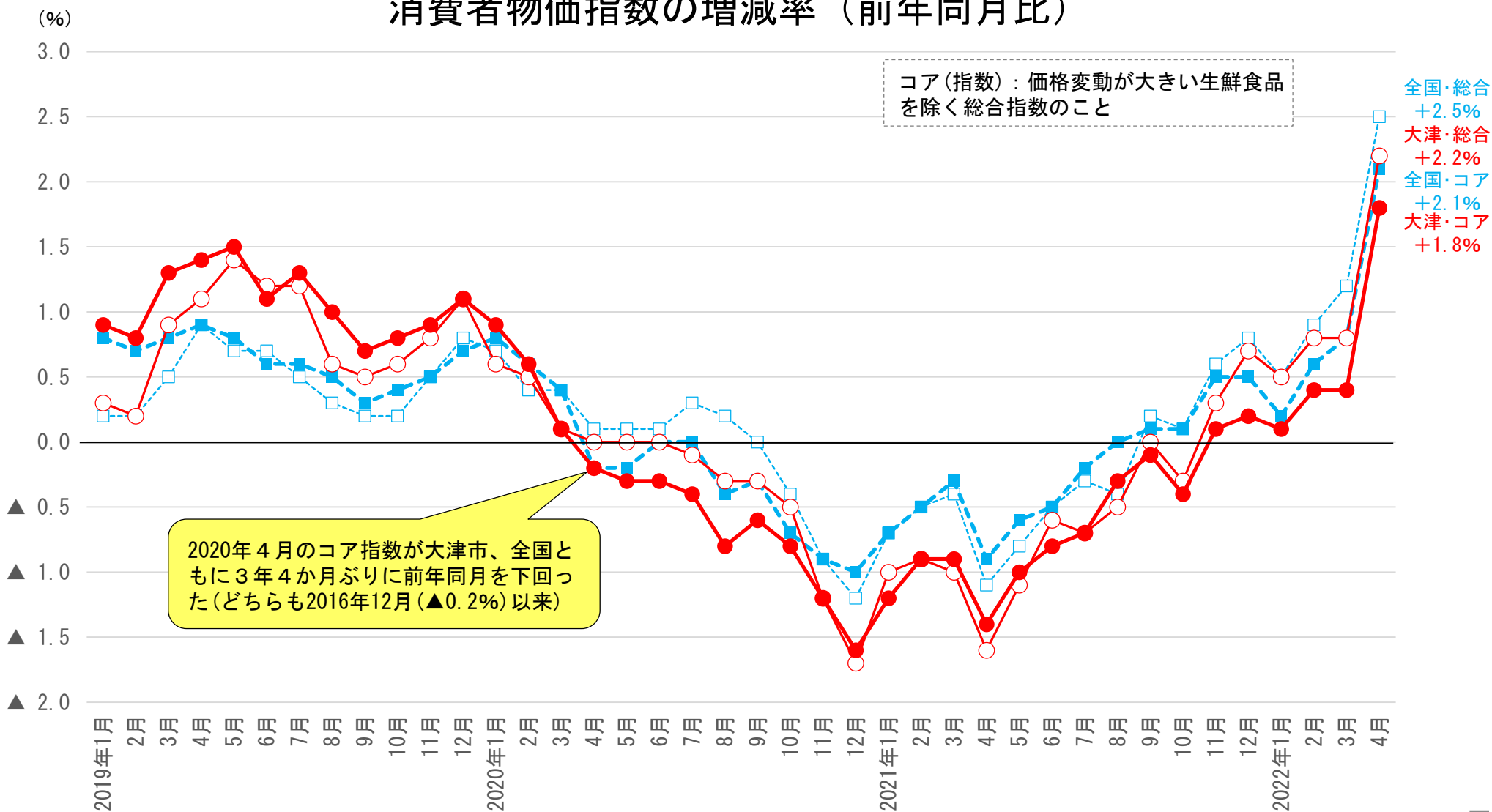
全国は前年4月に都市部で緊急事態宣言が発出されており、その反動増で前年同月比がプラスになったと思われる。

その他の業態別販売額等(滋賀県、全店ベース)(販売額等：百万円、前年同月比：%)

	コンビニ エンストア	前年 同月比	家電大型 専門店	前年 同月比	ドラッグ ストア	前年 同月比	ホーム センター	前年 同月比
2021年4月	9,082	6.4	3,269	3.5	6,896	▲ 5.2	3,539	▲ 6.1
5月	9,262	5.2	3,845	2.3	7,133	▲ 0.6	3,748	▲ 13.0
6月	9,203	0.7	3,673	▲ 23.7	7,115	1.2	3,468	▲ 14.6
7月	10,010	7.0	4,539	▲ 2.2	7,309	3.3	3,492	▲ 3.9
8月	9,731	▲ 2.7	3,549	▲ 24.9	7,398	▲ 0.2	3,178	▲ 20.4
9月	9,495	▲ 0.1	3,355	▲ 8.1	6,981	6.8	3,416	▲ 1.0
10月	9,362	0.4	3,142	▲ 4.1	7,119	8.3	3,370	3.6
11月	9,067	▲ 0.3	3,286	▲ 14.9	6,915	5.0	3,305	▲ 7.7
12月	9,925	2.2	4,582	▲ 12.7	7,709	2.0	3,729	▲ 8.4
2022年1月	8,973	2.7	3,947	▲ 7.2	7,414	11.0	3,106	▲ 0.9
2月	8,234	▲ 0.5	3,125	▲ 5.9	6,902	7.6	2,673	▲ 6.9
3月	9,509	2.1	4,310	▲ 0.5	7,344	7.7	3,033	0.7
4月	9,477	4.0	3,220	1.5	7,452	8.1	3,641	2.9

2 消費 ③消費者物価指数（時系列データ）

消費者物価指数の増減率（前年同月比）



2 消費 ③消費者物価指数

消費者物価指数（2020年＝100、前年同月比：％）

	大津市				全 国			
	総 合	前 年 同 月 比	生鮮食品 を除く 総 合	前 年 同 月 比	総 合	前 年 同 月 比	生鮮食品 を除く 総 合	前 年 同 月 比
2021年 4月	98.7	▲ 1.6	98.9	▲ 1.4	99.1	▲ 1.1	99.3	▲ 0.9
5月	99.2	▲ 1.1	99.2	▲ 1.0	99.4	▲ 0.8	99.5	▲ 0.6
6月	99.5	▲ 0.6	99.3	▲ 0.8	99.5	▲ 0.5	99.5	▲ 0.5
7月	99.4	▲ 0.7	99.3	▲ 0.7	99.7	▲ 0.3	99.8	▲ 0.2
8月	99.5	▲ 0.5	99.4	▲ 0.3	99.7	▲ 0.4	99.8	0.0
9月	99.7	0.0	99.4	▲ 0.1	100.1	0.2	99.8	0.1
10月	99.6	▲ 0.3	99.4	▲ 0.4	99.9	0.1	99.9	0.1
11月	99.7	0.3	99.6	0.1	100.1	0.6	100.1	0.5
12月	99.7	0.7	99.5	0.2	100.1	0.8	100.0	0.5
2022年 1月	100.0	0.5	99.6	0.1	100.3	0.5	100.1	0.2
2月	100.2	0.8	99.8	0.4	100.7	0.9	100.5	0.6
3月	100.2	0.8	100.0	0.4	101.1	1.2	100.9	0.8
4月	100.9	2.2	100.7	1.8	101.5	2.5	101.4	2.1

4月の大津市の「生鮮食品を除く総合(コア)指数」は100.7、前年同月比+1.8%で6か月連続で上昇した。（「総合指数」は100.9、同+2.2%）

全国のコア指数は101.4、前年同月比+2.1%で8か月連続で上昇した（総合指数は101.5、同+2.5%）

滋賀県・全国ともに、消費税増税の影響のあった2015年3月以来、およそ7年ぶりの大幅な上昇となった。

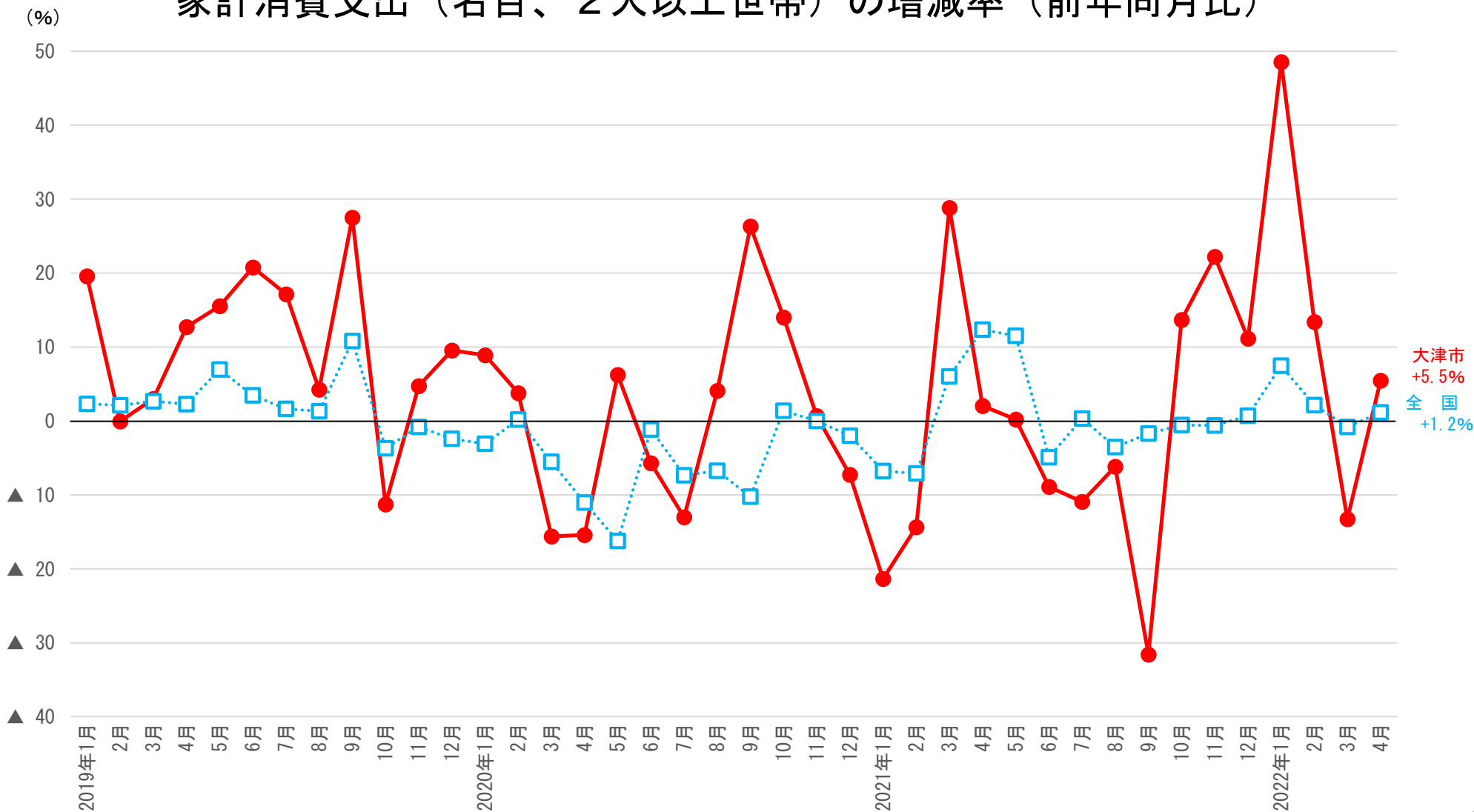
国際的な原油高や食料品価格の上昇が続いている影響で「光熱・水道」、「食料品」等の多くの費目で上昇が続いている。

主な変動費目（2022年4月・総合指数(前年同月比)寄与度順）

	大津市	全 国
上昇	食料(+3.7%)：生鮮野菜、生鮮魚介、菓子類、外食、肉類、生鮮果物	光熱・水道(+15.7%)：電気代、ガス代、他の光熱
	光熱・水道(+12.2%)：電気代、ガス代	食料(+4.0%)：生鮮野菜、生鮮魚介、調理食品、生鮮果物、外食、油脂・調味料
	家具・家事用品(+5.2%)：家庭用耐久財、家事雑貨	教養娯楽(1.6%)：教養娯楽サービス
	住居(+0.7%)	
下落	-	-

2 消費 ④[参考]家計消費支出(時系列データ)

家計消費支出(名目、2人以上世帯)の増減率(前年同月比)



2 消費 ④[参考]家計消費支出

家計消費支出（名目、2人以上世帯）

（円、前年同月比：％）

	大津市	前年同月比	全国	前年同月比
2021年4月	277,784	2.0	301,043	12.4
5月	327,231	0.2	281,063	11.5
6月	254,217	▲ 8.9	260,285	▲ 4.9
7月	242,687	▲ 10.9	267,710	0.3
8月	269,902	▲ 6.2	266,638	▲ 3.5
9月	273,274	▲ 31.6	265,306	▲ 1.7
10月	353,022	13.7	281,996	▲ 0.5
11月	338,641	22.2	277,029	▲ 0.6
12月	377,791	11.1	317,206	0.7
2022年1月	394,552	48.5	287,801	7.5
2月	272,477	13.4	257,887	2.2
3月	297,680	▲ 13.3	307,261	▲ 0.8
4月	292,932	5.5	304,510	1.2

4月の家計消費支出（名目）は、大津市は292,932円、前年同月比5.5%、全国は304,510円、同1.2%で、ともに2か月ぶりの増加となった。

※家計消費支出は家計調査の結果を利用しているが、大津市の調査世帯数は87世帯（2022年4月調査）と少なく誤差が大きいいため、前年や全国との比較には注意が必要

原油価格や食料品価格高騰による物価上昇が原因で、名目は滋賀県、全国ともにプラスとなった。

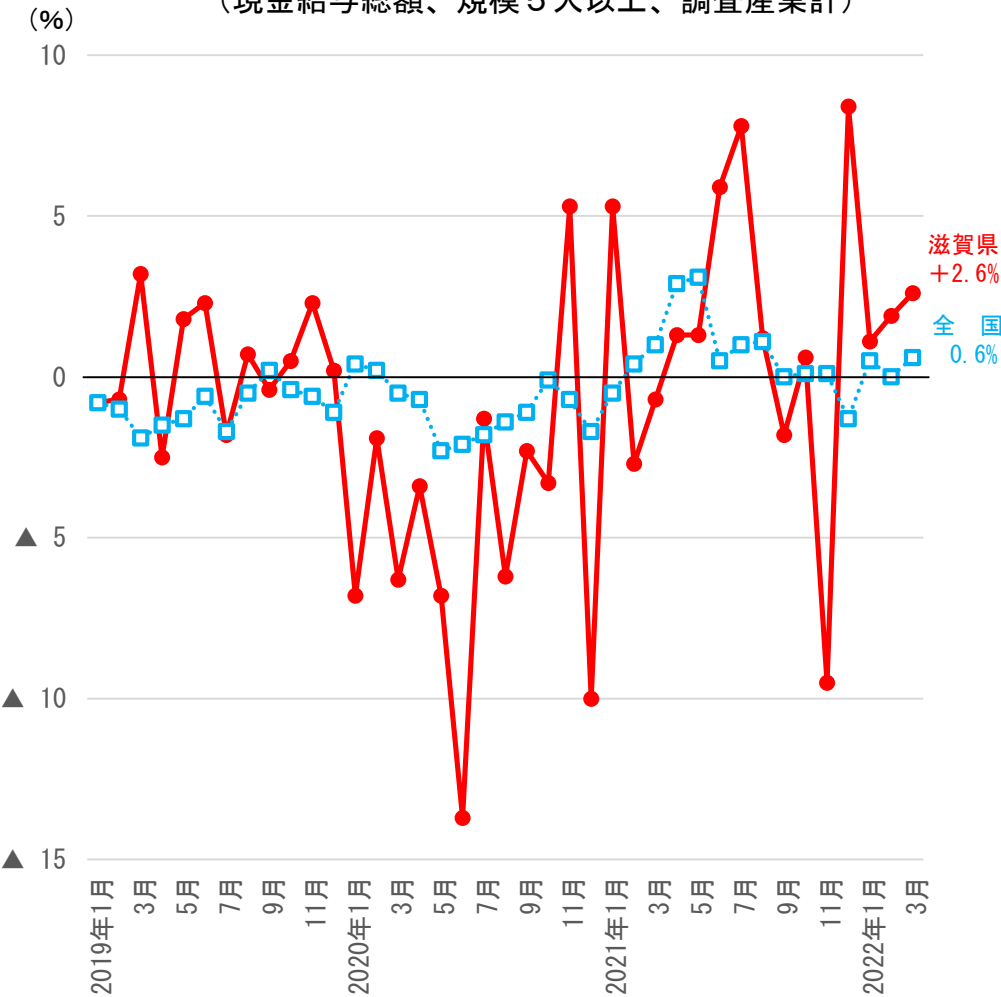
家計消費支出（名目、2人以上世帯）の10大費目（品目分類）別内訳（2022年4月）（円、前年同月比：％）

	大津市	前年同月比	全国	前年同月比	新型コロナにより消費行動に大きな影響が見られた主な品目（全国・対2019年同月実質増減率）
食料	82,574	3.4	77,014	1.8	ファミリー・カテリ(+51.5)、冷凍調理食品(+37.4)、飲酒代(▲63.4)、食事代(▲22.3)
住居	8,158	▲ 9.5	17,725	▲ 9.3	
光熱・水道	27,838	16.0	27,044	18.6	
家具・家事用品	15,267	48.4	10,860	0.0	
被服及び履物	10,999	3.0	10,552	9.6	婦人服(▲24.8)
保健医療	19,818	25.4	13,984	▲ 0.1	保健用消耗品（マスク、ガーゼを含む。）(+55.4)
交通・通信	35,444	▲ 6.3	42,053	▲ 8.3	鉄道運賃(▲52.3)、バス代(▲34.7)、タクシー代(▲31.8)、有料高速道路(▲29.6)、ガソリン(▲15.7)、航空運賃(▲9.6)
教育	25,074	42.0	24,080	7.3	
教養娯楽	23,039	▲ 9.5	28,600	7.1	ハック旅行費(▲57.5)、遊園地入場・乗物代(▲50.6)、文化施設入場料(▲40.2)、映画・演劇等入場料(▲32.0)、宿泊料(▲30.8)
その他の消費支出	44,721	▲ 5.3	52,598	▲ 1.8	口紅(▲57.1)、ファンデーション(▲32.6)

3 雇用 ⑤実質賃金指数・⑥所定外労働時間指数(時系列データ)

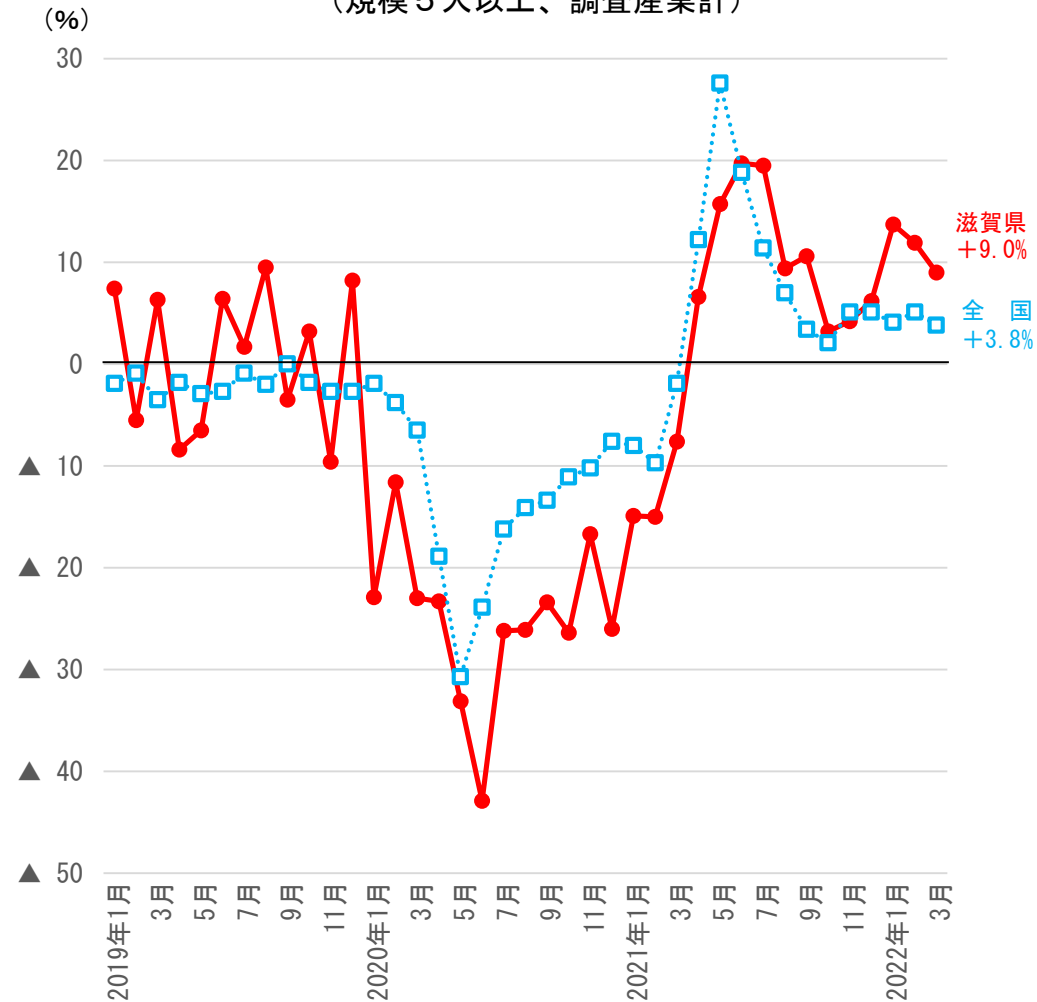
実質賃金指数の増減率(前年同月比)

(現金給与総額、規模5人以上、調査産業計)



所定外労働時間指数の増減率(前年同月比)

(規模5人以上、調査産業計)



※2022年1月分調査で、指数の基準年を2015年から2020年に変更したことに伴い、指数は過去に遡って改訂されている。増減率は実質賃金指数は基準年を変更したことにより遡及改訂を行っているが、所定外労働時間指数の増減率の遡及改訂は行っていない。このため、2022年1月分と2021年12月分以前の調査結果には一定の断層が生じている。

3 雇用 ⑤実質賃金指数・⑥所定外労働時間指数

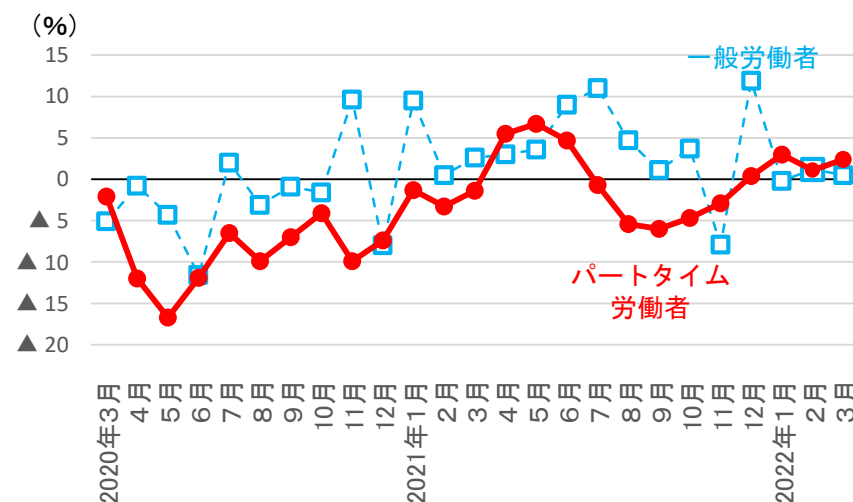
実質賃金指数(現金給与総額)および所定外労働時間指数(2020年平均=100)

	実質賃金指数(現金給与総額)				所定外労働時間指数			
	滋賀県	前年同月比(%)	全国	前年同月比(%)	滋賀県	前年同月比(%)	全国	前年同月比(%)
3月	85.8	▲ 0.7	89.0	1.0	104.7	▲ 7.6	108.9	▲ 1.9
4月	86.9	1.3	88.6	2.9	106.9	6.6	110.0	12.2
5月	84.5	1.3	86.8	3.1	97.1	15.7	100.2	27.6
6月	142.5	5.9	139.9	0.5	99.1	19.7	103.5	18.8
7月	127.6	7.8	117.1	1.0	113.3	19.5	106.7	11.4
8月	87.4	1.2	86.6	1.1	101.3	9.4	99.1	7.0
9月	83.8	▲ 1.8	84.7	0.0	102.5	10.6	102.4	3.4
10月	84.8	0.6	85.3	0.1	106.9	3.2	106.7	2.1
11月	86.6	▲ 9.5	88.7	0.1	107.9	4.2	111.1	5.1
12月	182.4	8.4	171.2	▲ 1.3	112.3	6.2	112.2	5.1
2022年1月	93.2	1.1	86.0	0.5	106.5	13.7	104.3	4.1
2月	84.1	1.9	83.8	0.0	110.9	11.9	106.5	5.1
3月	88.0	2.6	89.5	0.6	114.1	9.0	113.0	3.8

3月の滋賀県の実質賃金指数(現金給与総額)は88.0、前年同月比+2.6%で4か月連続の増、所定外労働時間指数は114.1、同+9.0%で12か月連続の増となった。
 (全国の実質賃金指数(同)は89.5、同+0.6%で2か月ぶり増、所定外労働時間指数は113.0、同+3.8%で12か月連続増)

県の実質賃金指数を就業形態別に見ると、一般労働者の指数が+0.5%、パートタイム労働者の指数が+2.4%と、前月に引き続き、どちらもプラスとなった。

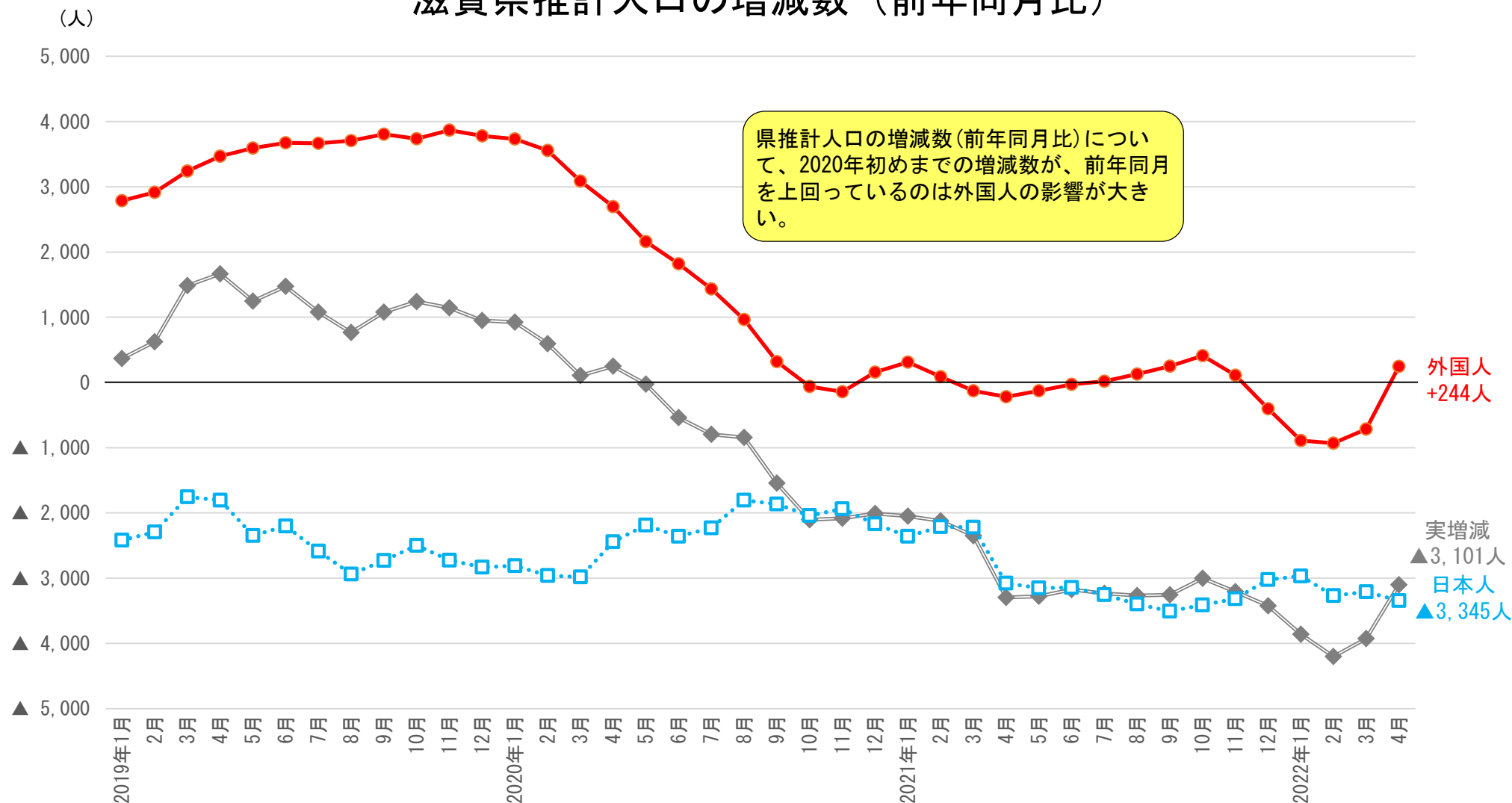
実質賃金指数(就業形態別)の増減率(滋賀県・前年同月比)



※スライド11 注釈 参照

4 その他 ⑦推計人口（時系列データ）

滋賀県推計人口の増減数（前年同月比）



4 その他 ⑦推計人口

滋賀県推計人口および前年同月比（人）

	総人口	うち外国人	前年同月比	うち日本人	うち外国人
5月	1,410,476	29,167	▲ 3,298	▲ 3,078	▲ 220
6月	1,410,299	29,135	▲ 3,280	▲ 3,153	▲ 127
7月	1,409,671	29,084	▲ 3,175	▲ 3,144	▲ 31
8月	1,409,448	28,994	▲ 3,236	▲ 3,255	19
9月	1,409,465	28,920	▲ 3,267	▲ 3,397	130
10月	1,409,157	28,847	▲ 3,258	▲ 3,509	251
11月	1,409,242	28,860	▲ 3,004	▲ 3,413	409
12月	1,409,087	28,825	▲ 3,208	▲ 3,317	109
2022年1月	1,408,669	28,664	▲ 3,426	▲ 3,022	▲ 404
2月	1,407,891	28,540	▲ 3,861	▲ 2,970	▲ 891
3月	1,406,965	28,411	▲ 4,203	▲ 3,270	▲ 933
4月	1,405,327	28,490	▲ 3,926	▲ 3,211	▲ 715
5月	1,407,375	29,411	▲ 3,101	▲ 3,345	244

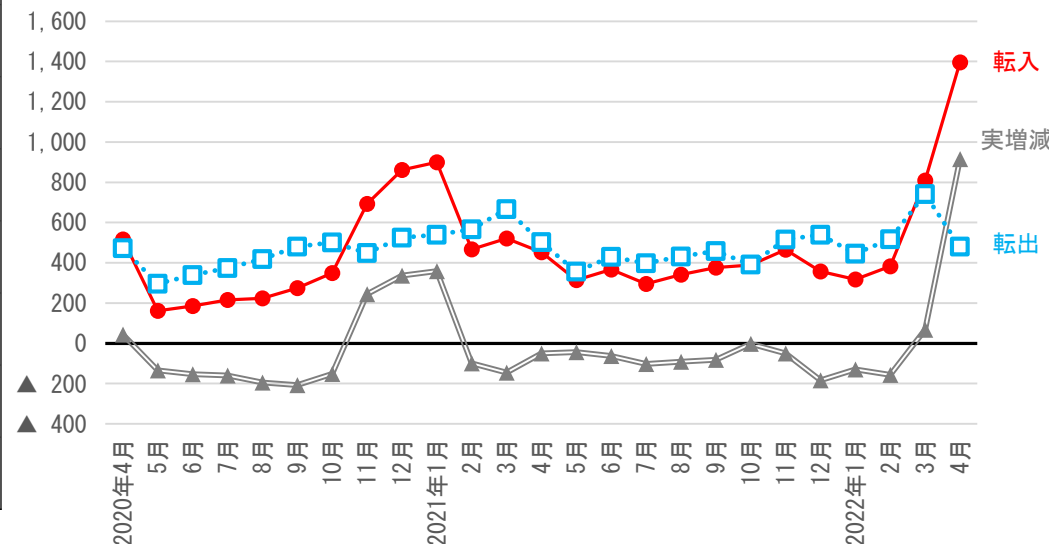
推計人口の基準となる基準人口は令和2年国勢調査結果に基づき更新を予定しているため、2020年10月以降の総人口および前年同月比は今後、改定される可能性がある。

5月1日現在の滋賀県の推計人口は140万7,375人（うち外国人29,411人）、前年同月比▲3,101人（うち日本人▲3,345人、うち外国人244人）で外国人は5か月ぶりにプラスとなったものの、全体としては24か月連続で前年同月を下回った。

外国人の転入・転出数は前月に引き続いて転入が転出を上回り、今月は実増916人と大幅な増加となった。

※左表中の「総人口」は当該月の1日現在の値であるが、増減数は前月中の動きを表しているため、グラフでは1か月前の表記にしている。

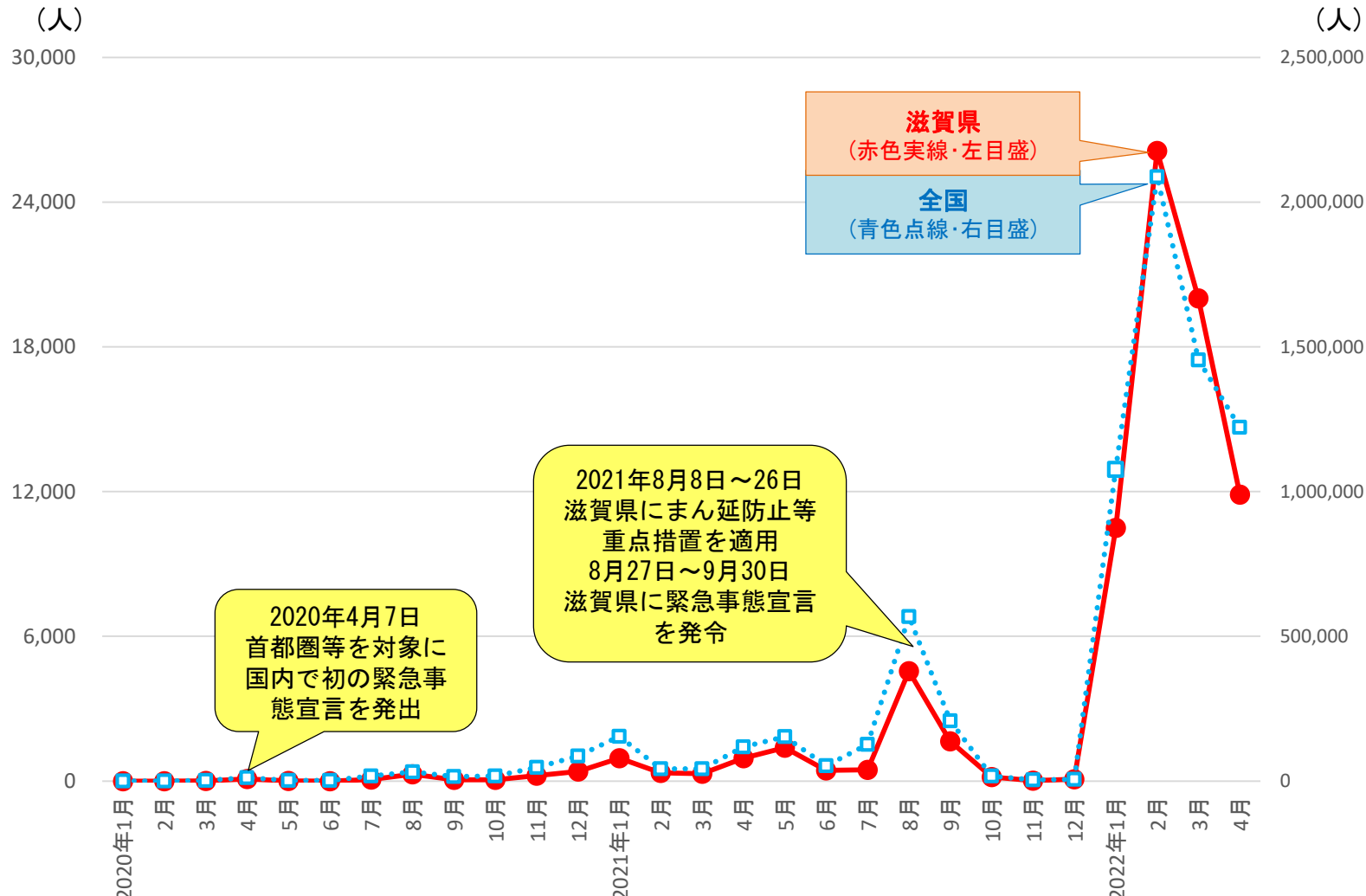
滋賀県の外国人の転入・転出数（実数）



5 参考 新型コロナ新規感染者数

全国と滋賀県の新型コロナ新規感染者数（月次）

	新規感染者数	
	滋賀県	全国
2022年 4月	954	117,482
5月	1,383	153,674
6月	448	52,977
7月	468	126,687
8月	4,560	567,572
9月	1,656	208,089
10月	169	17,391
11月	24	4,375
12月	75	5,827
2022年 1月	10,501	1,075,918
2月	26,126	2,087,054
3月	20,017	1,454,117
4月	11,874	1,221,865



(出典) 全国値：厚生労働省ホームページ「データからわかる－新型コロナウイルス感染症情報－」 令和4年6月3日時点
 県 値：滋賀県ホームページ「新型コロナウイルス感染症患者の発生状況」